

NPO法人WeD 活動指標作成事業書

2024/07/15

唐津市元気プロジェクト

慶應義塾大学 環境情報学部 3年 竹本晴登

目次

1. 本事業の目的
2. 効果測定指標・KPIについて
3. 第1回効果測定調査について
4. 第2回効果測定調査
 - 調査内容
 - 調査結果
5. 今後の展開

1. 本事業の概要

1. 本事業の概要

- 概要：

佐賀県唐津市は市内に大学のキャンパスがなく、若者の多くが高校卒業後に進学・就職のため市外に転出し、地元唐津との関わりが薄くなることを課題として抱えている。そうした状況の中、NPO法人WeD（以下WeD）は、高校生の期間に地域や大人と関わることによってキャリア観や地域への愛着を育てるため、居場所づくりや様々な機会提供のプログラムを行っている。本事業はそうした地域における活動の教育指標を作成し、モデル化することによってWeDの活動を継続的なものとし、また、将来的に地域内外への波及を目指すものである。

- 目的：

本事業の目的は、WeDが行う活動について、地域における教育の効果を測定するための指標を作成し、WeDの活動評価及び改善への提言を行うことである。

- 実施期間：2024年4月1日～6月30日（第一回実施2022年9月1日～2023年3月31日）

1. 本事業の概要

- 本事業の流れ：

本プロジェクトは大きく以下5つの段階に分けられ、以下の段階をサイクルとし、継続的に実施する。

- 1) 目標作成

短期・中長期的アウトカムを設定する。この際、既にWeDにおいて設定されているミッション・ビジョンに対して達成に必要な要素を高校生の変化と団体としてのアクションの観点から指標化を行う。

- 2) 指標作成＝アウトカム測定方法の設定

1) で設定したアウトカムの測定指標を設定する。この際、他自治体事例・論文を参照の上、測定指標の検討を行う。

- 3) 指標に基づく目標値（KPI）の設定＝アウトカムの達成目標（効果測定手法に基づく定量・定性的目標）の設定

アウトカムの達成目標（効果測定手法に基づいた定量・定性的な目標）を設定する。この際、他自治体事例・論文を参照のK、PIの検討を行う。

- 4) 効果測定手法の設定

質問紙（アンケート）調査・インタビュー等、設定した指標に基づき適切な効果測定手法を設定（開発）し提供する。

- 5) 提供プログラムへの応用

設定した目標・指標等に基づき、現在または今後提供するプログラムへの応用を目指す。

ex.) 地域ローカルメディア

1. 本事業の概要

- 実施項目一覧

- 教育効果測定指標づくり全体のコーディネート
- ロジックモデル作成/KPIの設定
- 効果測定手法の継続的な実施
- 継続的な実施による結果推移の分析
- 指標に基づいたWeD内各プロジェクトへの提言・参画

※ロジックモデル：教育効果測定指標の作成にあたって、WeDが掲げる方針及び、受益者（高校生）の変化達成に必要な要素を分解したもの

1. 本事業の概要

- その他、指標づくりの詳細については以下の資料をご参照ください。
 -

https://docs.google.com/document/d/1vQ7qUt3JXZc_c6otJGbr_yUFohgLS_fioF3KytyAxVXGk/edit?usp=sharing

2. 効果測定指標・KPIの設定

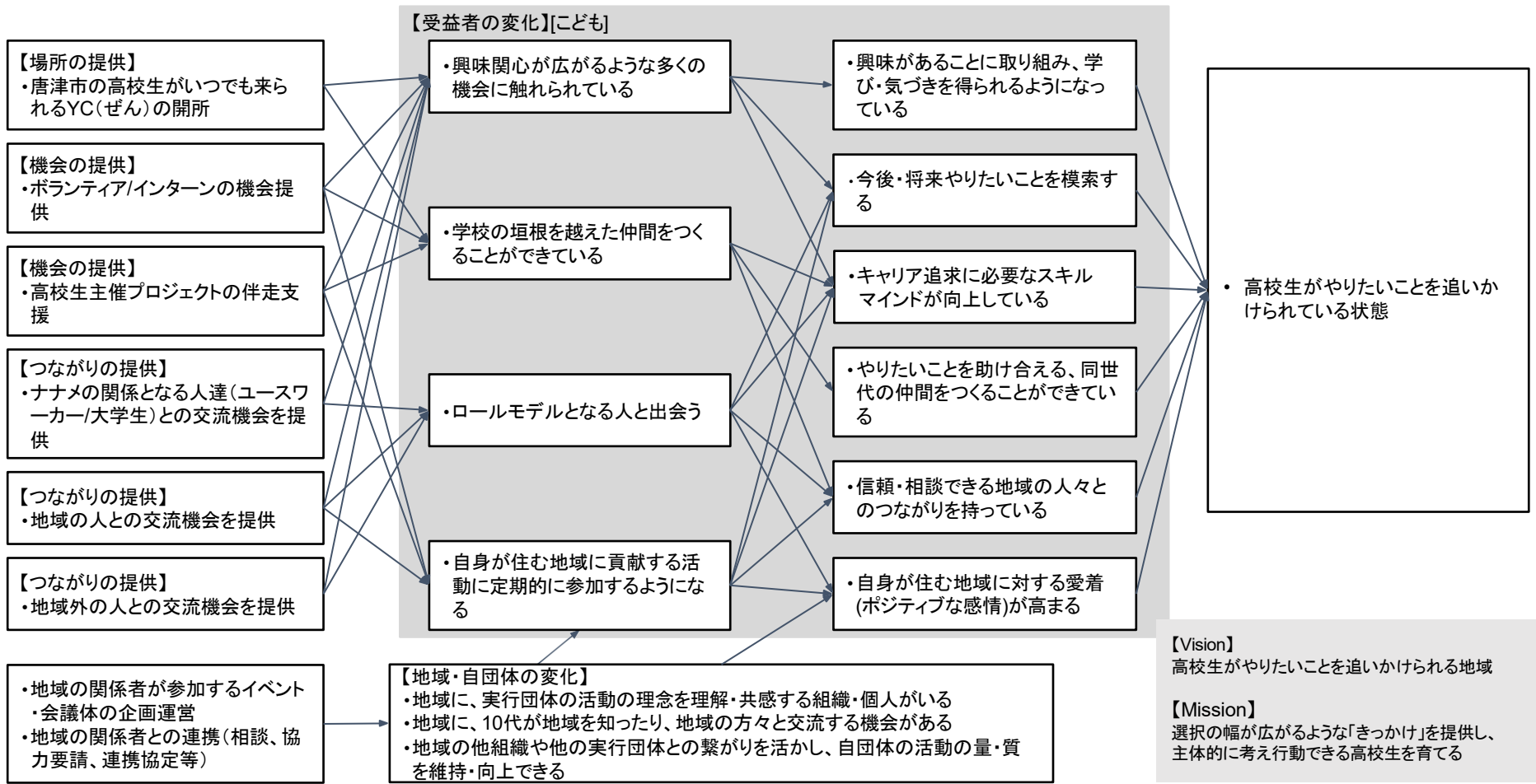
2. 効果測定指標・KPIの設定

- WeDにおいて既に設定されているビジョン・ミッション等活動方針を基に、短期・中長期アウトカムを設定した。
- 短期・中長期アウトカムの達成度を測るため、評価指標（KPI）を設定している。
- 詳細は次スライド以降を参照

アウトプット(活動)
※主語は実行団体

短期アウトカム(活動が起こす変化)
※主語は主に受益者 ※短期=本事業終了まで(25年3月)

中長期アウトカム
(活動が起こす変化) ※主語は受益者



アウトプット(活動) ※主語は実行団体	KPI測定方法	目標値	備考
【場所の提供】 ・唐津市の高校生がいつでも来られるYC(ぜん)の開所	1. 開館日数/時間 2. 来場者数(月間・新規・累計)	1. 週3日 / 4時間 2. 月間50名・新規100名・累計300名	1.2. 2022年度10月から積算
【機会の提供】 ・ボランティア/インターンの機会提供	3. イベント開催回数/種類 4. イベント参加者数(月間・新規・累計)	3. 月2回 / 3種類 4. 月間10名・新規30名・累計:60名	1.4. 2022年度10月から積算
【機会の提供】 ・高校生主催プロジェクトの伴走支援	5. 高校生主催プロジェクト数 6. 活動回数 7. プロジェクト参加者数	5. 5プロジェクト 6. 10回 7. 40名	6. 2022年度10月から積算 7. 2022年度10月から積算
【つながりの提供】 ・ナナメの関係となる人達(ユースワーカー/大学生)との交流機会を提供	8. ユースワーカー数 9. 関係大学生数 10. 大学生主催イベント開催回数	8. 8名 9. 10名 10. 3回	8. 居場所運営に関わる者 9. 2022年度10月から積算 10. 2022年度10月から積算
【つながりの提供】 ・地域の人との交流機会を提供	1.11. 名刺交換した人の数(総数)	1.11. 200枚	1.11. 1人5枚程度を想定
【つながりの提供】 ・地域外の人との交流機会を提供	1.11. 名刺交換した人の数(総数)	1.11. 200枚	1.11. 1人5枚程度を想定
・地域の関係者が参加するイベント ・会議体の企画運営 ・地域の関係者との連携(相談、協力要請、連携協定等)	12. 連携イベントの数 13. 関係組織の数	12. 5回 13. 5団体	1.12. 2022年度10月から積算

アウトプット(活動) ※主語は実行団体	KPI測定方法	目標値	備考
【場所の提供】 ・唐津市の高校生がいつでも来られるYC(ぜん)の開所	1. 開館日数/時間 2. 来場者数(月間・新規累計・累計)	1. 週4日 / 4時間 2. 月間100名・新規200名・累計1000名	1.2. 累計は2022年度10月から積算
【機会の提供】 ・ボランティア/インターンの機会提供	3. イベント開催回数/種類 4. イベント参加者数(月間・新規・累計)	3. 月2回 / 5種類 4. 月間10名・新規30名・累計:180名	1.4. 累計は2022年度10月から積算
【機会の提供】 ・高校生主催プロジェクトの伴走支援	5. 高校生主催プロジェクト数 6. 活動回数 7. プロジェクト参加者数	5. 7プロジェクト 6. 30回 7. 70名	
【つながりの提供】 ・ナナメの関係となる人達(ユースワーカー/大学生)との交流機会を提供	8. ユースワーカー数 9. 関係大学生数 10. 大学生主催イベント開催回数	8. 10名 9. 20名 10. 6回	1.8. 居場所運営に関わる者
【つながりの提供】 ・地域の人との交流機会を提供	1.11. 名刺交換した人の数(総数)	1.11. 700枚	1.11. 1人10枚程度を想定
【つながりの提供】 ・地域外の人との交流機会を提供	1.11. 名刺交換した人の数(総数)	1.11. 700枚	1.11. 1人10枚程度を想定
・地域の関係者が参加するイベント ・会議体の企画運営 ・地域の関係者との連携(相談、協力要請、連携協定等)	12. 連携イベントの数 13. 関係組織の数	12. 5回 13. 10団体	

アウトプット(活動) ※主語は実行団体	KPI測定方法	目標値	備考
【場所の提供】 ・唐津市の高校生がいつでも来られるYC(ぜん)の開所	1. 開館日数/時間 2. 来場者数(月間・新規・累計)	1. 週5日 / 4時間 2. 月間150名・新規100名・累計2500名	1.2. 累計は2022年度10月から積算
【機会の提供】 ・ボランティア/インターンの機会提供	3. イベント開催回数/種類 4. イベント参加者数(月間・新規・累計)	3. 月2回 / 6種類 4. 月間10名・新規30名・累計:300名	1.4. 累計は2022年度10月から積算
【機会の提供】 ・高校生主催プロジェクトの伴走支援	5. 高校生主催プロジェクト数 6. 活動回数 7. プロジェクト参加者数	5. 8プロジェクト 6. 35回 7. 80名	
【つながりの提供】 ・ナナメの関係となる人達(ユースワーカー/大学生)との交流機会を提供	8. ユースワーカー数 9. 関係大学生数 10. 大学生主催イベント開催回数	8. 12名 9. 30名 10. 6回	1.8. 居場所運営に関わる者
【つながりの提供】 ・地域の人との交流機会を提供	1.11. 名刺交換した人の数(総数)	1.11. 1200枚	1.11. 1人15枚程度を想定
【つながりの提供】 ・地域外の人との交流機会を提供	1.11. 名刺交換した人の数(総数)	1.11. 1200枚	1.11. 1人15枚程度を想定
・地域の関係者が参加するイベント ・会議体の企画運営 ・地域の関係者との連携(相談、協力要請、連携協定等)	12. 連携イベントの数 13. 関係組織の数	12. 5回 13. 15団体	

WeD (短期・中長期アウトカムKPI)

アウトプット(活動) ※主語は実行団体	KPI測定方法	目標値	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心が広がるような多くの機会に触れられている 	2.1. 新しい興味関心に出会えた高校生の割合	2.1. 80%以上	2.1. 実測値 100.0%(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none"> ・学校の垣根を越えた仲間をつくる事ができている 	2.2. WeDの活動を通して新たに知り合った友人と呼べる高校生の数	2.2. 平均5名	2.2. 実測値 平均6.1名(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none"> ・ロールモデルとなる人と出会う 	2.3. WeDの活動を通して新たに知り合った憧れを抱ける社会人・大学生がいるか	2.3. 「いる」の回答80%	2.3. 実測値 90.0%(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none"> ・自身が住む地域に貢献する活動に定期的に参加するようになる 	2.4. 地域活動への参加頻度(自主PJ含む) 2.5. 参加頻度の増減	2.4. 「全くない」「年1回」が10%以下 2.5. 「増加」が90%以上	2.4. 実測値 26.7%(第1回調査) 2.5. 実測値83.3%(第1回調査)
<p>【地域・自団体の変化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に、実行団体の活動の理念を理解・共感する組織・個人がいる ・地域に、10代が地域を知ったり、地域の方々と交流する機会がある ・地域のお他組織や他の実行団体との繋がりを活かし、自団体の活動の量・質を維持・向上できる 	12. 共催イベントの数 13. 関係組織の数	12. 5回 13. 15団体	
<ul style="list-style-type: none"> ・高校生がやりたいことを追いかけられている状態 			

WeD(短期・中長期アウトカムKPI)

アウトプット(活動) ※主語は実行団体	KPI測定方法	目標値	備考
・興味があることに取り組み、学び・気づきを得られるようになっている	2.6. 興味があることに取り組むことができた 高校生の割合 2.7. 活動の中で学び・気づきを得られた 高校生の割合	2.6. 50%以上 2.7. 80%以上	2.7. 2.6で「はい」と答えた 生徒対象 2.6. 実測値96.7%(第1回調査) 2.7. 実測値96.7%(第1回調査)
・今後・将来やりたいことを模索する	2.8. 将来やってみたいことがある 高校生の割合	2.8. 80%以上	2.8. 実測値 46.7%(第1回調査)
・キャリア追求に必要なスキル マインドが向上している	2.9. 汎用的スキルを問う質問紙の平均点	2.9. 5件法で0.5pt向上	2.9. 実測値 2.196(第1回調査)
・やりたいことを助け合える、同世代の仲間をつくることができる	2.2. WeDの活動を通して新たに知り合った 友人と呼べる高校生の数	2.2. 平均5名	2.2. 実測値 平均6.1名(第1回調査)
・信頼・相談できる地域の人々とのつながりを持っている	2.3. WeDの活動を通して新たに知り合った 憧れを抱ける社会人・大学生がいるか	2.3. 「いる」の回答80%	2.3. 実測値 90.0%(第1回調査)
・自身が住む地域に対する愛着 (ポジティブな感情)が高まる	2.10. 地域愛を問う質問紙の平均点	2.10. 5件法で0.5pt向上	2.10. 実測値 2.163(第1回調査)

3. 第1回KPI測定調査

3. 第1回KPI測定調査

- 概要：WeDの活動や高校生の参加状況に関して設定したKPIについて測定・調査を行う。継続的に測定・調査を行うものの第1回であり、2022年11月下旬～同12月にかけて調査を行った。
- 実施期間：2022年11月20日(火)～2022年12月9日(金)
- 対象：唐津市内の高校に通う生徒
- 調査方法：Googleformを用いたアンケート調査
- 回答数：30件
- 備考：今回の調査では、現時点でWeDと関わりのある（WeDの活動に参加している／居場所利用をしている）高校生を中心に回答を集めた。

3.1. 調査内容

- 経緯・目的

WeDの活動について既にロジックモデルの作成及びKPIを設定している。今回の測定では、設定したKPIを基に活動の現状と効果を測定し初期値を設定することを目的としている。今後継続的に同一手法を用いて測定を行うことにより、今回の測定結果（＝初期値）との比較を行い、活動状況や参加者の変化の観察を行う。

※ロジックモデル：教育効果測定指標の作成にあたって、WeDが掲げる方針及び、受益者（高校生）の変化達成に必要な要素を分解したもの

- 測定手法

測定及びデータの収集にあたっては大きく以下2つの方法を用いる。

※今回（第1回）の調査では2)のみを実施

1) WeD内部での測定／WeD内部の報告書を参照

2) アンケート調査

以下KPI項目に対応する質問をアンケート・質問紙形式で行う。なお、回答を集める際にはGoogleフォームを活用する。

3.1. 調査結果

- 各KPIの実測値については、19,20枚目のスライド「短期・中長期アウトカム」の備考欄に記載している。（ハイライトされている項目が今回の調査項目）
- 22-24枚目には達成項目及び未達成項目、継続的な調査が必要な項目をまとめている。

アウトプット(活動) ※主語は実行団体	KPI測定方法	目標値	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心が広がるような多くの機会に触れられている 	2.1. 新しい興味関心に出会えた高校生の割合	2.1. 80%以上	2.1. 実測値 100.0%(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none"> ・学校の垣根を越えた仲間をつくるができている 	2.2. WeDの活動を通して新たに知り合った友人と呼べる高校生の数	2.2. 平均5名	2.2. 実測値 平均6.1名(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none"> ・ロールモデルとなる人と出会う 	2.3. WeDの活動を通して新たに知り合った憧れを抱ける社会人・大学生がいるか	2.3. 「いる」の回答80%	2.3. 実測値 90.0%(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none"> ・自身が住む地域に貢献する活動に定期的に参加するようになる 	2.4. 地域活動への参加頻度(自主PJ含む) 2.5. 参加頻度の増減	2.4. 「全くない」「年1回」が10%以下 2.5. 「増加」が90%以上	2.4. 実測値 26.7%(第1回調査) 2.5. 実測値83.3%(第1回調査)
<p>【地域・自団体の変化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に、実行団体の活動の理念を理解・共感する組織・個人がいる ・地域に、10代が地域を知ったり、地域の方々と交流する機会がある ・地域のお他組織や他の実行団体との繋がりを活かし、自団体の活動の量・質を維持・向上できる 	12. 共催イベントの数 13. 関係組織の数	12. 5回 13. 15団体	
<ul style="list-style-type: none"> ・高校生がやりたいことを追いかけられている状態 			

WeD(短期・中長期アウトカムKPI)

アウトプット(活動) ※主語は実行団体	KPI測定方法	目標値	備考
<ul style="list-style-type: none">興味があることに取り組み、学び・気づきを得られるようになっている	2.6. 興味があることに取り組むことができた 高校生の割合 2.7. 活動の中で学び・気づきを得られた 高校生の割合	2.6. 50%以上 2.7. 80%以上	2.7. 2.6で「はい」と答えた 生徒対象 2.6. 実測値96.7%(第1回調査) 2.7. 実測値96.7%(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none">今後・将来やりたいことを模索する	2.8. 将来やってみたいことがある 高校生の割合	2.8. 80%以上	2.8. 実測値 46.7%(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none">キャリア追求に必要なスキル マインドが向上している	2.9. 汎用的スキルを問う質問紙の平均点	2.9. 5件法で0.5pt向上	2.9. 実測値 2.196(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none">やりたいことを助け合える、同世代の仲間をつくることができる	2.2. WeDの活動を通して新たに知り合った 友人と呼べる高校生の数	2.2. 平均5名	2.2. 実測値 平均6.1名(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none">信頼・相談できる地域の人々とのつながりを持っている	2.3. WeDの活動を通して新たに知り合った 憧れを抱ける社会人・大学生がいるか	2.3. 「いる」の回答80%	2.3. 実測値 90.0%(第1回調査)
<ul style="list-style-type: none">自身が住む地域に対する愛着 (ポジティブな感情)が高まる	2.10. 地域愛を問う質問紙の平均点	2.10. 5件法で0.5pt向上	2.10. 実測値 2.163(第1回調査)

達成している項目

2.1	新しい興味関心に出会えた高校生の割合	80%以上	100.0%
2.2	WeDの活動を通して新たに知り合った友人と呼べる高校生の数	平均5名	平均6.1名
2.3	WeDの活動を通して新たに知り合った憧れを抱ける社会人・大学生がいるか	「いる」の回答80%	90.0%
2.6	興味があることに取り組むことができた高校生の割合	50%以上	96.7%
2.7	活動の中で学び・気づきを得られた高校生の割合	80%以上	96.7%

未達成の項目

2.4	地域活動への参加頻度(自主PJ含む)	「全くない」「年1回」が10%以下	26.7%
2.5	参加頻度の増減	「増加」が90%以上	83.3%
2.8	将来やってみたいことがある高校生の割合	80%以上	46.7%

継続的な調査が必要な項目

2.9	汎用的スキルを問う質問紙の平均点	5件法で0.5pt向上	2.196
2.10	地域愛を問う質問紙の平均点	5件法で0.5pt向上	2.163

3. 第2回KPI測定調査

3. 第2回KPI測定調査

- 概要：WeDの活動や高校生の参加状況に関して設定したKPIについて測定・調査を行う。継続的に測定・調査を行うものの第2回であり、2024年4月に調査を行った。
- 実施期間：2024年4月1日(月)～2024年4月20日(土)
- 対象：唐津市内の高校に通う生徒
- 調査方法：Googleformを用いたアンケート調査
- 回答数：36件
- 備考：今回の調査では、現時点でWeDと関わりのある（WeDの活動に参加している／居場所利用をしている）高校生を中心に回答を集めた。

3.1. 調査内容

- 経緯・目的

WeDの活動について既にロジックモデルの作成及びKPIを設定し、第一回の測定にて活動の現状と効果を測定し初期値を設定した。今回は初期値との比較を行い、活動状況や参加者の変化の観察を行う。

※ロジックモデル：教育効果測定指標の作成にあたって、WeDが掲げる方針及び、受益者（高校生）の変化達成に必要な要素を分解したもの

- 測定手法

測定及びデータの収集にあたっては大きく以下2つの方法を用いる。

- 1) WeD内部での測定／WeD内部の報告書を参照

- 2) アンケート調査

以下KPI項目に対応する質問をアンケート・質問紙形式で行う。なお、回答を集める際にはGoogleフォームを活用する。

3.1. 調査結果

- 各KPIの実測値については、19,20枚目のスライド「短期・中長期アウトカム」の備考欄に記載している。（**ハイライト**されている項目が今回の調査項目）
- 31-33枚目には達成項目及び未達成項目、継続的な調査が必要な項目をまとめている。
- 第2回の調査では第1回と比較して、達成、未達成の項目の変化はなかった。一方で参加頻度と将来やってみたいことがある割合の項目について、明らかな変化が見られ目標達成に近づいていると言える。

アウトプット(活動) ※主語は実行団体	KPI測定方法	目標値	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心が広がるような多くの機会に触れられている 	2.1. 新しい興味関心に出会えた高校生の割合	2.1. 80%以上	2.1. 実測値 91.4%(第2回)
<ul style="list-style-type: none"> ・学校の垣根を越えた仲間をつくる事ができている 	2.2. WeDの活動を通して新たに知り合った友人と呼べる高校生の数	2.2. 平均5名	2.2. 実測値 平均4.5名(第2回)
<ul style="list-style-type: none"> ・ロールモデルとなる人と出会う 	2.3. WeDの活動を通して新たに知り合った憧れを抱ける社会人・大学生がいるか	2.3. 「いる」の回答80%	2.3. 実測値 97.1%(第2回)
<ul style="list-style-type: none"> ・自身が住む地域に貢献する活動に定期的に参加するようになる 	2.4. 地域活動への参加頻度(自主PJ含む) 2.5. 参加頻度の増減	2.4. 「全くない」「年1回」が10%以下 2.5. 「増加」が90%以上	2.4. 実測値 19.4%(第2回) 2.5. 実測値82.9%(第2回)
<p>【地域・自団体の変化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に、実行団体の活動の理念を理解・共感する組織・個人がいる ・地域に、10代が地域を知ったり、地域の方々と交流する機会がある ・地域のお他組織や他の実行団体との繋がりを活かし、自団体の活動の量・質を維持・向上できる 	12. 共催イベントの数 13. 関係組織の数	12. 5回 13. 15団体	
<ul style="list-style-type: none"> ・高校生がやりたいことを追いかけてられている状態 			

アウトプット(活動) ※主語は実行団体	KPI測定方法	目標値	備考
<ul style="list-style-type: none"> 興味があることに取り組み、学び・気づきを得られるようになっている 	2.6. 興味があることに取り組むことができた高校生の割合 2.7. 活動の中で学び・気づきを得られた高校生の割合	2.6. 50%以上 2.7. 80%以上	2.7. 2.6で「はい」と答えた生徒対象 2.6. 実測値91.4%(第2回) 2.7. 実測値94.3%(第2回)
<ul style="list-style-type: none"> 今後・将来やりたいことを模索する 	2.8. 将来やってみたいことがある高校生の割合	2.8. 80%以上	2.8. 実測値 65.7%(第2回)
<ul style="list-style-type: none"> キャリア追求に必要なスキルマインドが向上している 	2.9. 汎用的スキルを問う質問紙の平均点	2.9. 5件法で0.5pt向上	2.9. 実測値 3.843(第2回)
<ul style="list-style-type: none"> やりたいことを助け合える、同世代の仲間をつくることができる 	2.2. WeDの活動を通して新たに知り合った友人と呼べる高校生の数	2.2. 平均5名	2.2. 実測値 平均4.5名(第2回)
<ul style="list-style-type: none"> 信頼・相談できる地域の人々とのつながりを持っている 	2.3. WeDの活動を通して新たに知り合った憧れを抱ける社会人・大学生がいるか	2.3. 「いる」の回答80%	2.3. 実測値97.1%(第2回)
<ul style="list-style-type: none"> 自身が住む地域に対する愛着(ポジティブな感情)が高まる 	2.10. 地域愛を問う質問紙の平均点	2.10. 5件法で0.5pt向上	2.10. 実測値 3.682(第2回)

達成している項目

		目標値	第一回	第二回（今回）
2.1	新しい興味関心に出会えた高校生の割合	80%以上	100.0%	91.4%
2.2	WeDの活動を通して新たに知り合った友人と呼べる高校生の数	平均5名	平均6.1名	平均4.5名
2.3	WeDの活動を通して新たに知り合った憧れを抱ける社会人・大学生がいるか	「いる」の回答 80%	90.0%	97.1%
2.6	興味があることに取り組むことができた高校生の割合	50%以上	96.7%	91.4%
2.7	活動の中で学び・気づきを得られた高校生の割合	80%以上	96.7%	94.3%

未達成の項目

		目標値	第一回	第二回（今回）
2.4	地域活動への参加頻度（自主PJ含む）	「全くない」「年1回」が10%以下	26.7%	19.4%
2.5	参加頻度の増減	「増加」が90%以上	83.3%	82.9%
2.8	将来やってみたいことがある高校生の割合	80%以上	46.7%	65.7%

継続的な調査が必要な項目

		目標値	第一回	第二回（今回）
2.9	汎用的スキルを問う質問紙の平均点	5件法で0.5pt向上	2.196	3.843
2.10	地域愛を問う質問紙の平均点	5件法で0.5pt向上	2.163	3.682

5. 今後の展開

- 継続的に測定を行う。中長期アウトカムKPIに則り、NPO法人WeDの活動についての効果を検証する。
- またこの調査によって得られた測定結果をもとにNPO法人WeDの活動のデザイン、改善を継続的に行う。